

タイトル 社内稟議書類等の業務改善への取組

リモート
アクセス

申請事業者：株式会社はざま牧場（都城市）
業 種：養豚事業／食肉・野菜・肥料販売

コンサル事業者：株式会社デンサン（宮崎市）
業 種：情報サービス・情報通信業



ポイント 稟議申請書類のクラウドシステム化によるテレワーク体制を構築！

取組の概要

導入部門：全社（114名体制）
導入業務：社内起案書類に関する業務
目的：ペーパーレス化、テレワーク体制構築、文書電子化によるコロナ対策
ツール：Bloft「稟議ワークフロー」
手法：稟議を主とした社内起案文書関連の一元化・ペーパーレス化
規模：200件/年
導入費用：800千円(ソフトウェア購入・開発費 720千円：コンサル 80千円)

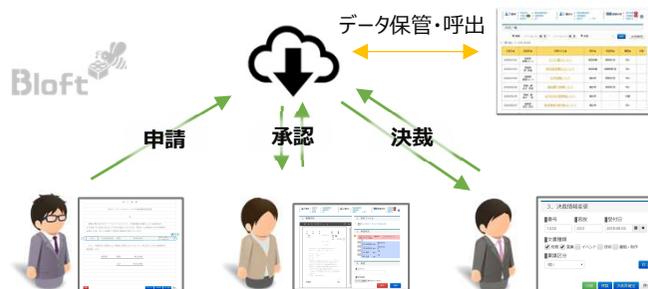
【導入前】

全て紙で回す運用であるため、会社への出勤が必須であり、コロナ感染対策が難しい状況である



【導入後】

文書作成の簡素化、進行状況のリアルな確認がPCやスマホ等で容易に行え、自宅からの作業が可能となるためコロナ感染対策が可能となる



取組の背景

- ・農場含む各課から稟議書などの申請書類が紙媒体で申請する運用となっており、人の往来や移動などに対し対策が出来ていない。
- ・起案文書の作成や承認・決裁等の状況把握に要する時間が多分にある。

- ・社内起案書類のデジタル化推進
- ・クラウド環境での構築による、リモート対応
- ・文書作成における時短、リアルタイムな進捗状況の確認

取組の成果

- ・19農場(84人)全ての申請に関する移動が不要となり、自宅からでも、起案や承認が可能となった。(コロナ感染症対策が可能)
- ・クラウドシステム化により検印や承認に関する作業をWEBで行える事となり、移動制限下でも業務に滞りない環境が構築できた。
- ・起案から承認、決裁まで人が介さずとも可能な環境となったため、接触機会の削減にも繋げる事が出来た。
- ・副産物として、紙脱却によるペーパーレス化、承認依頼回覧時のアラートによる促進としても利用。